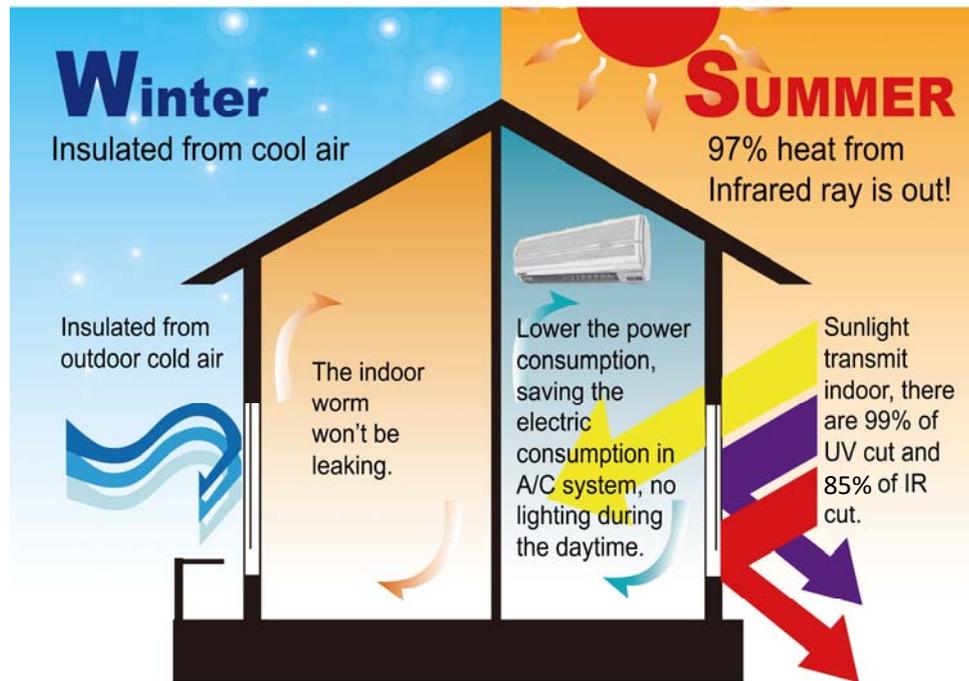


IR & UV

Reflection Film for window

Film that Reduce Infrared Rays and Ultraviolet Rays



T73 Film 施工後イメージ図

ナノ・セラミック技術を用いて開発された高性能遮熱フィルム。
太陽光からの赤外線を含む強い光をカットし研究室の温度上昇を抑えます。

LC/MS 等の精密機器を設置している研究室に最適！！
IR & UV Reflection Film T73 は年間を通して使用できます。

L.E. Technologies

www.let.co.jp

IR & UV Reflection Film T73

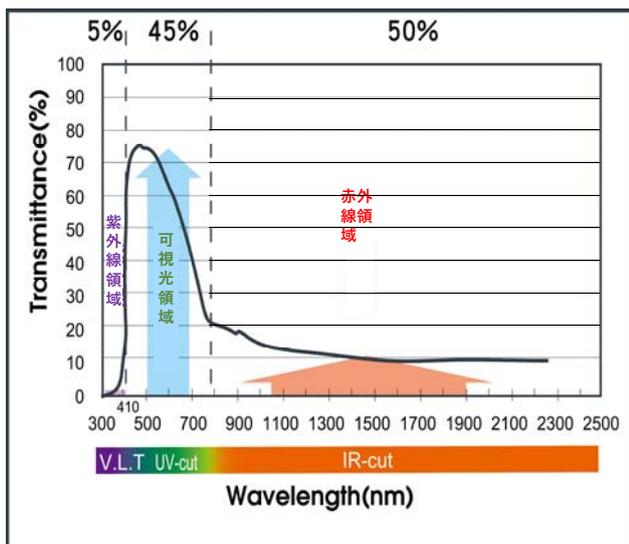


Light Blues Color	
V.L.T.	73%
IR cut	85%
UV cut	99%

IR & UV Reflection Film T73 は、ナノ・セラミック技術を取り入れて完成した画期的な窓用 IR, UV 反射フィルムです。

研究室の窓ガラスの内側に貼るだけで、熱の元となる太陽光からの赤外線を 85% 以上、紫外線は 99%以上カットする事で、研究室内の分析機器に大きな影響を与える室温の上昇及び機器の日焼けによる損傷を抑える事が出来ます。

左記は、窓ガラスに IR & UV Reflection Film T73 を施工した状態と施工していない場合を比較しました。IR & UV Reflection Film T73 施工後の可視光透過率は 73%と明るさを保つことが出来ます。

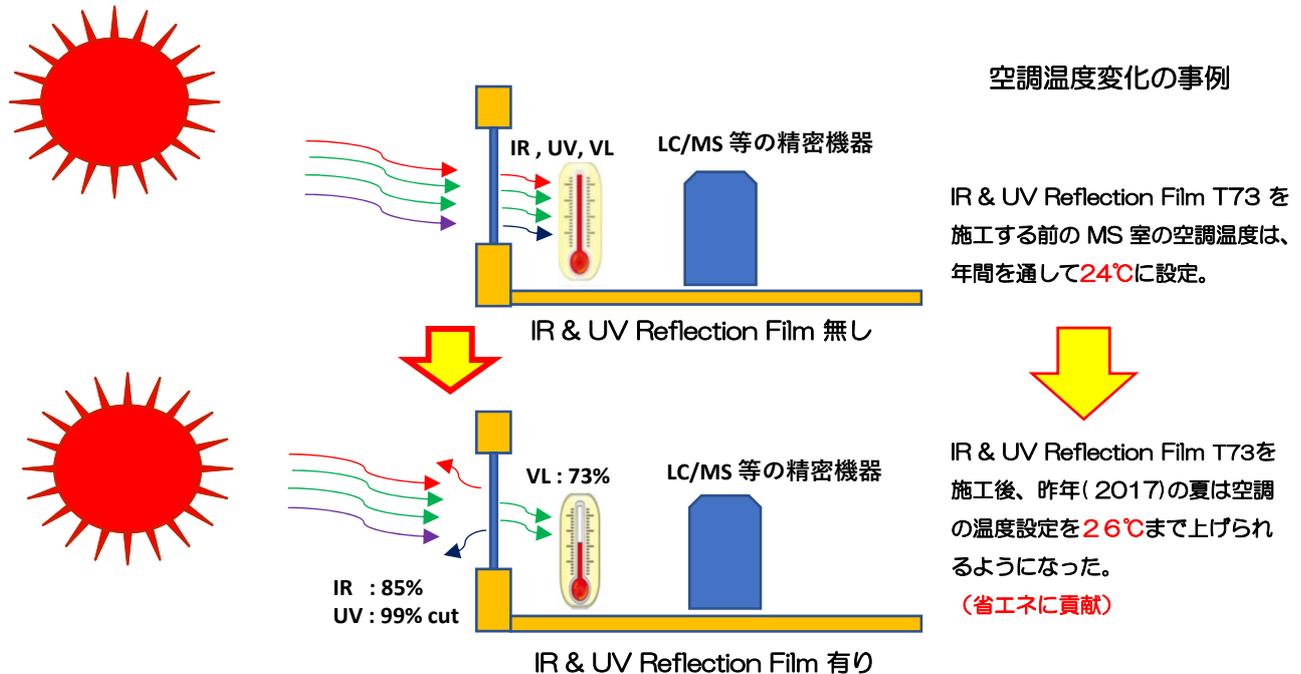


赤外線、紫外線を効率よくカット

太陽光からの強い光は、約 50% が熱源となり得る赤外線です。IR & UV Reflection Film T73 はこの赤外線を大幅にカットする事で、窓ガラスを通して入ってくる太陽光からの熱源を押さえる事ができます。また、紫外線も大幅にカットする事ができます。

IR & UV Reflection Film T73 は、赤外線と紫外線を大幅にカットしますが、可視光は反射しません。これにより、研究室内の明るさを十分に保つことが可能となります。

IR & UV Reflection Film T73 は、夏の強い太陽光からの赤外線、紫外線を大幅に反射し室内への侵入を防ぎます。また、冬季の様な外気が室内よりも低い場合でも室内の熱（赤外線）は室内へ反射される事で室内の温度を下げる事も抑えられます。



太陽光からの赤外線を85%以上、反射する事で熱の原因となる赤外線を研究室室内に入れません。赤外線は熱源の最大の要因です。これを研究室室内に侵入させない事で、研究室室内の温度上昇を抑える事ができます。また、太陽光からの紫外線も99%以上侵入を防ぐ事ができます。研究室室内の分析機器等の日焼けによる変色や損傷も抑える事ができます。

窓から差し込む太陽光（主に赤外線）と多くの分析機器等が発する熱源から研究室室内の温度が上昇してしまいます。その為、LC/MS分析室の様な大きな熱を発生する機器がフル稼働している研究室では、常に大型エアコンをフル回転させ、研究室室内の温度上昇を押さえなければなりません。IR & UV Reflection Film T73 を研究室の窓ガラスの内側に貼るだけで、研究室室内の温度上昇を大幅に抑える事が期待できます。

IR & UV Reflection Film T73 の施工で、空調（冷暖房）に掛かる電気代の節約（省エネ）にも貢献できます。

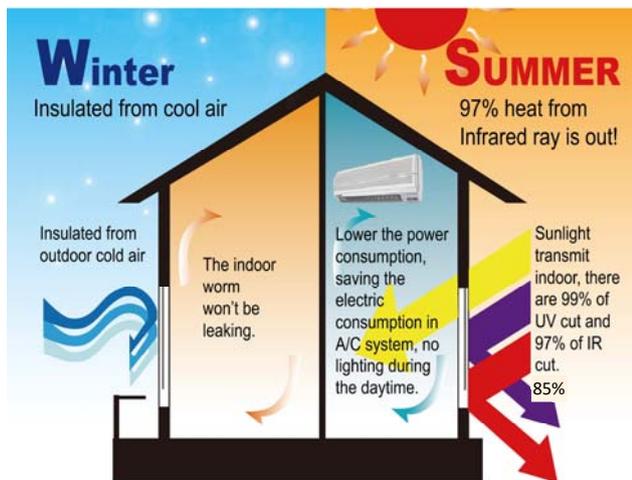
（※実際の事例では、施工前まで夏場の空調温度設定は24℃でしたが、施工後の温度設定は26℃と、2度上げる事が出来、研究所内の省エネに貢献できた施設もあります。）

※温度を1度上げる事で、電気料金を10%抑える事が出来る。と言われています。

※ IR & UV Reflection Film T73 の施工は、何方にも簡単に行う事ができます。DIY 感覚で施工可能。



IR & UV Reflection Film T73
size : W : 90cm x L : 210cm



T73 Film 施工後イメージ図

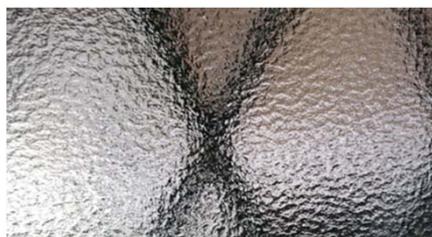
IR & UV Reflection Film T73 は、年間を通して効果を発揮することが出来ます。夏場は、赤外線を含む強い日差しからの室内温度上昇を抑え、紫外線の侵入も抑えます。冬季では、室内の温度を外部へ逃がす事を抑制し、暖房効率が向上期待できます。T73 フィルムは、年間を通して室内の温度を快適な状態に保つことが出来ます。

また、太陽光からの紫外線を大幅にカットすることで、分析機器等を日焼けから起こるダメージを抑える事ができます。

※T73 フィルムを施工できないガラス板。



金属製網が挟まっているガラス板



表面に凹凸があるガラス板

※上記の様な防犯用又はガラス窓が割れた場合の飛散防止用金属製ネット（写真左）を挟んでいるガラス板（窓）には使用できません。また、表面が凸凹しているガラス(写真右)及び、ガラス自体に遮熱加工がされている（見た目に少し青色になっていることが多い様です）には貼ることが出来ません。

※価格についてはお問い合わせください。

※予告なく、製品番号、仕様、価格等が変更される場合があります。詳しくはお問合せ下さい。